

提供日：平成 25 年 4 月 30 日

担 当：ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局
(財団法人 日本花普及センター)

連絡先：03-3664-8739



ジャパンフラワーセレクション 苗物部門

今年の冬春のJFS推奨品種が決定しました

1. 概 要

全国規模の花き新品種コンテスト「ジャパンフラワーセレクション 2013-2014」の苗物部門では、冬から春にかけて花壇やコンテナ等で楽しむことができる品種を選定する審査会を実施し、2品種が推奨品種として選定されました。千葉大学環境健康フィールド科学センター（千葉県柏市：千葉大学柏の葉キャンパス）にあるJFSトリアル花壇で栽培試験を行うとともに、生育過程の観察を行い、栽培期間中2度の審査を実施できるよう 通期で3回の審査会を行いました。

選定された品種は、認定登録を行うことにより花の業界が推奨する品種として「JFS 受賞マーク」を表示して販売されることとなります。

また、年末の中央審査委員会で年間を通じて決定する「フラワー・オブ・ザ・イヤー（最優秀賞）」「ベスト・フラワー（優秀賞）」「特別賞」の対象品種としてノミネートされます。

このマークが、生活者に「これが優れた新品種です」とお知らせする JFS 受賞マークです。日本語の「花」と英語の「Flower」を合わせて新しい花の固有性を表現しました。なお、審査会で選定された入賞品種には、認定登録を経て、このマークを使用した販売活動が可能となります。

世界の新品種コンテストとしては、北米を中心とした全世界的なオールアメリカ セレクション、ヨーロッパを中心としたフローロ・セレクトがありますが、アジア発、日本発の新品種のコンテストは、このジャパンフラワーセレクションがはじめてです。

【JFS 2013-2014 苗物部門 推奨品種（冬春審査会）】

区 分	品目名	品種名	出品者
苗物	シクラメン	4013 メティス®ブライトレッド コンパクトエボリューション	Morel Diffusion S.A.S (株式会社モレルディフュージョン)
苗物	ビオラ	ソルベ XP イエロー	株式会社エム・アンド・ビー・フローラ

2. 審査結果の概要

(1) 冬春の栽培試験及び審査会の実施概要

■栽培試験の概要

植え付け：2012年9月～3月（搬入後随時）

栽培記録：植え付け日から2～3週間ごと

観察会：植栽後、概ね2ヶ月ごと

実施場所：ジャパンフラワーセレクション審査用花壇
千葉大学環境健康フィールド科学センター
(千葉県柏市：千葉大学柏の葉キャンパス)

■審査会の概要

日時：(第1回) 2012年11月20日(木) 14:00～16:00

(第2回) 2013年2月14日(木) 14:30～16:30

(第3回) 2013年4月11日(木) 14:00～16:00

場所：千葉大学環境健康フィールド科学センター
(千葉県柏市：千葉大学柏の葉キャンパス)

(現地審査) ジャパンフラワーセレクション審査用花壇
(全体協議) 管理棟2階 会議室

【栽培試験等実施概要】

内 容	2012年				2013年			
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
植え付け・ 栽培記録		←					→	
審査会 (3回実施)			★			★		★

■審査委員

国内の花き業界を代表する学識者、園芸商、花の市場関係者、ガーデンデザイナーなどが、公正な視点で専門的に審査を行ないました。

審査員	福永 哲也	豊明花き(株) 代表取締役社長 (苗物部門長)
	尾崎 明弘	(株)オザキフラワーパーク 代表取締役
	杉井 志織	はなぐみ 代表
	田中 義一	(株)フラワーオークションジャパン 営業本部開発室課長
	玉崎 弘志	ジャパンガーデンデザイナーズ (JAG)協会 理事
	松原 紀嘉	千葉大学環境健康フィールド科学センター 助教



写真上 路地花壇での審査の様子

写真下 ハウス内での審査会の様子

(2) 審査委員長講評の概要

苗物部門冬春審査会では、出品 8 品種について 2012 年 11 月 20 日、2013 年 2 月 14 日と 4 月 11 日の 3 回、審査会を実施し、現物確認をするとともに、定期的に調査された栽培記録の結果等を参考としながら次の 2 品種を J F S の推奨品種として選定した。

■シクラメン「4013 メティス®ブライトレッドコンパクトエボリューション」は、非常に明るい赤色で、濃い緑色の葉とのコントラストが美しいミニシクラメン。花上がりが良く、葉の大きさもよくそろっている。下の画像のように植え込み後から 100 日ほど経過しても株張りがほとんど変わらず、草姿が丸くコンパクトに整っているため、寄せ植えなどの素材として形が崩れずに長く楽しめる。露地花壇では 10 月 11 日に定植し約 2 ヶ月後の 12 月中旬までは楽しめた。また屋根付き施設内では栽培したすべての株について病気にならず定植から約 100 日以上継続して花を咲かせた。シクラメンは咲き終わった花ガラをこまめに摘み取ることが管理の基本であるが、花卉の傷みが目立たない色味であることから、あまり手がかけれられない場合でも目立ちにくい。



▲定植後 30 日の路地花壇の群落植栽の様子 (11 月 9 日撮影)

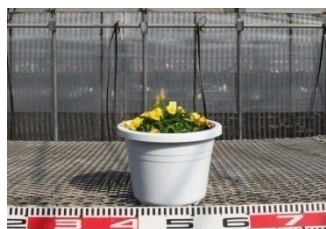


▲定植後約 30 日のコンテナ植え (ハウス内栽培) の様子 (11 月 9 日撮影)



▲定植後約 120 日のコンテナ植え (ハウス内栽培) の様子 (2 月 7 日撮影)

■ビオラ「ソルベ XP イエロー」はくすみのない鮮やかな黄色の花色。低温・短日期にも生長を続け、連続開花していた。株張りが良く花数も豊富で、1 株で鉢植えにしたものは全体にこんもりと花が付き、株がきれいな形に整った。横這い性があり鉢から少し垂れ下がるように広がるので、目線から少し高い位置に置いても楽しめる。ハンギングバスケットなどへの利用の提案もできるだろう。株張りが旺盛なため、株間は少し広めにとることで、路地花壇での群落植栽の場合は株ごとの凹凸が出にくくなる。丈夫で病害虫もつきにくく、消費者に安心してすすめられる品種である。



▲定植後 8 日の 1 株植え (ハウス内栽培) の様子 (11 月 9 日撮影)



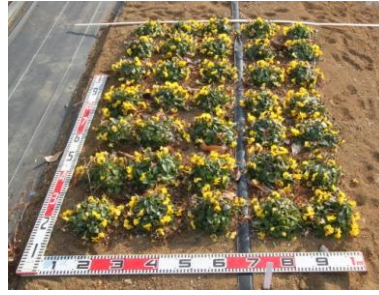
▲定植後約 70 日の 1 株植え (ハウス内栽培) の様子 (1 月 9 日撮影)



▲定植後約 150 日の 1 株植え (ハウス内栽培) の様子 (3 月 28 日撮影)



▲定植後約 8 日の路地花壇の様子
(11 月 9 日撮影)



▲定植後約 70 日の路地花壇の様子
(1 月 9 日撮影)



▲定植後約 147 日の路地花壇の様子
(3 月 28 日撮影)

=====

ジャパンフラワーセレクション2013-2014 苗物部門
冬春の J F S 推奨品種 品種詳細
(出品者からの申請書に記載されていた特徴説明等の抜粋)

=====

※以下の内容は、出品者からの申請書に記載されていた、品種に関する特徴等を抜粋し取りまとめたものです。

【苗物部門】

品目名：シクラメン

品種名：4013 メティス®ブライトレッドコンパクトエボリューション

出品者：Morel Diffusion S.A.S(株式会社モレルディフュージョン)

特 徴：根張りが良く、耐暑性に優れた品種。非常に明るい赤で、屋外利用でも花持ちが良い。小葉で、多くの花が株の中心から上がる。花の傷みが少なく色ふけしにくいので、観賞価値が高く、長い。

品目名：ビオラ

品種名：ソルベ XP イエロー

出品者：株式会社 エム・アンド・ビー・フローラ

特 徴：秋咲性の特性が高く、コンパクトでまた分枝にも優れたソルベ・シリーズ XP の中核品種。性質は早生だが、咲き急がず株をしっかりと作ってから花が上がるため、充実した株姿が期待できる。揃いの良さにも定評がある。

■お問い合わせ先

ジャパンフラワーセレクション実行協議会事務局

〒103-0004 中央区東日本橋3-6-17 山一ビル4階 (財)日本花普及センター内

TEL 03-3664-8739 FAX 03-3664-8743

E-mail: jfpc@jfpc.or.jp WEB: www.jf-selections.net